

目標達成計画

作成日: 令和2年 3 月 3 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	備蓄が充実しておらず、災害時の備えが十分ではない。また、避難訓練の際近隣の住民に呼びかけができていない。	備蓄の充実を図り、避難訓練に近隣の方々の参加を打診する。	備蓄についてはおやまの郷での備蓄一覧表を作成し随時購入する。避難訓練はまずは運営推進会議の日時に合わせ構成委員の方に実際の様子を見て頂く。	6ヶ月
2	49	行事内容が例年同じになっており、ご利用者様にとって刺激が少なくなっている。また外出が今年は少なかった。	各ご利用者様が望む個別計画を立案し、行事計画の充実を図る。	各利用者様の誕生日に担当が外出の計画を利用者様と考え立案する。意思表示の出来ない方はご家族様へ相談する。また、団体での外出時は福祉車両のレンタルも検討する。	12ヶ月
3	4	運営推進会議に職員が参加できていない。	運営推進会議に管理者と職員1名は参加できるようにする。	勤務表作成時に参加できるようシフトを作る。また、たくさんの職員ができるよう固定しない。	12ヶ月
4	6	現在、利用者様の状況をみながら会議等で業務改善を行いケアに取り組んでいるが、今後も夜間帯を含めた人員が手薄になった時のケアの検討。	ご利用者様の状況に合わせたケアに取り組む。	ご利用者様の状況をケア会議やカンファレンスの時に検討し職員の勤務時間を含め業務改善に繋げごりよが安心して聖愛k津出来るよう取組む。また、変化があるご利用者様のご家族にも状況を引き続き報告する。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。